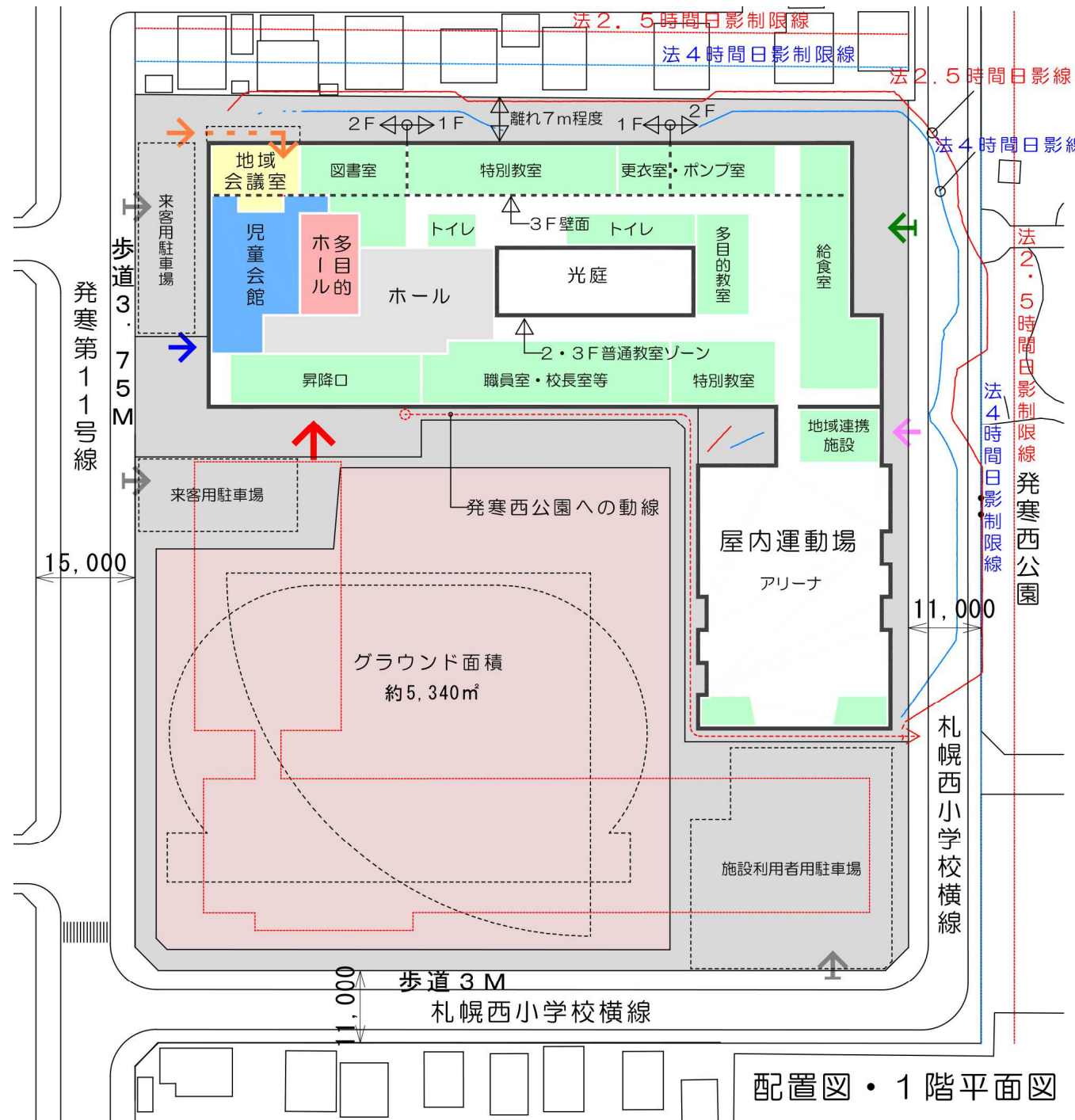


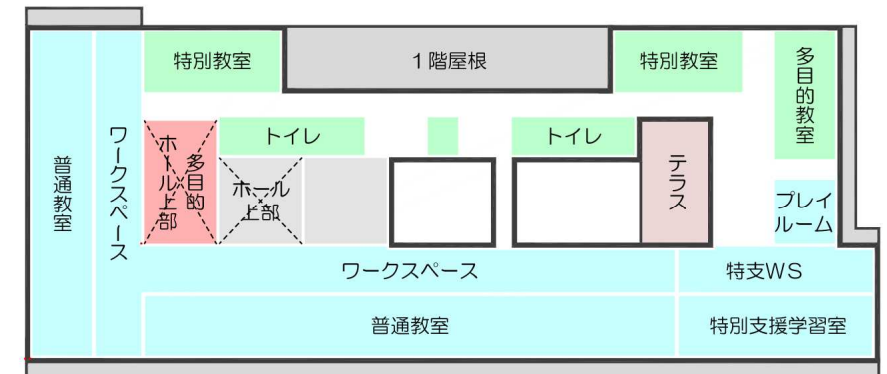
西小学校改築ほか工事基本設計

第2回改築検討協議会
2025/11/21

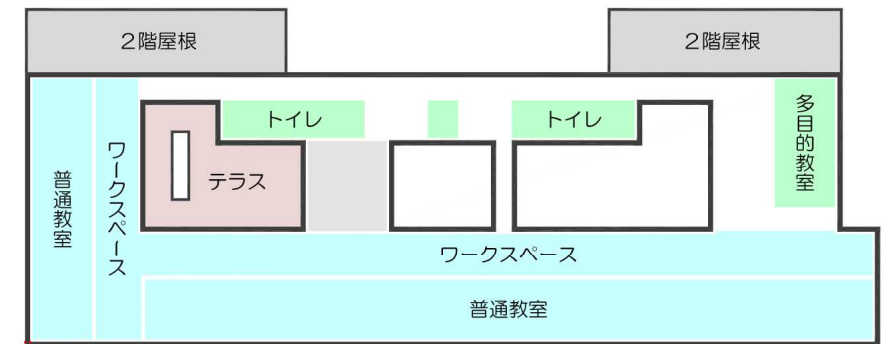
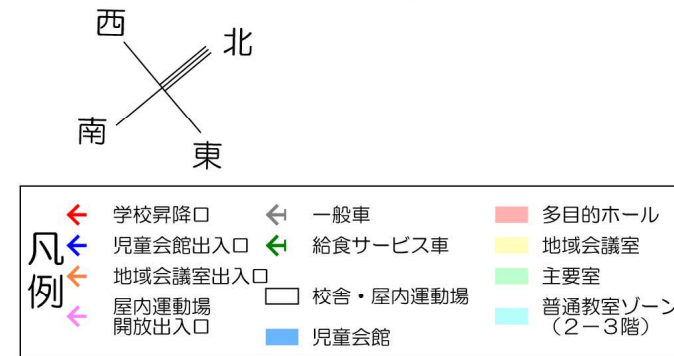
■第1回改築検討協議会の振り返り（配置計画の検討）



配置図・1階平面図



2階平面図



3階平面図

安心・安全

- メインの通学方向である発寒11号線側に昇降口を設けます。
- 給食サービス車は北東側、児童動線は南西側とし、明確に区分します。
- 職員室から、グラウンドや通学の様子を目視できる様にします。

周辺環境との調和

- 校舎は3階建てとし、北西側住宅への日影の影響を最小限とします。
- 校舎と北西側住宅境界との間は、7m程度の離れを確保します。
- 普通教室及び特別支援学習室は、南東向きをメインとする配置とします。

屋外施設（グラウンド）

- 昇降口から、直ぐにグラウンドに出られる配置とします。
- グラウンドの形状は整形とし、必要な諸機能を満足させるようにします。
- 来客用駐車場は昇降口の近くに配置します。

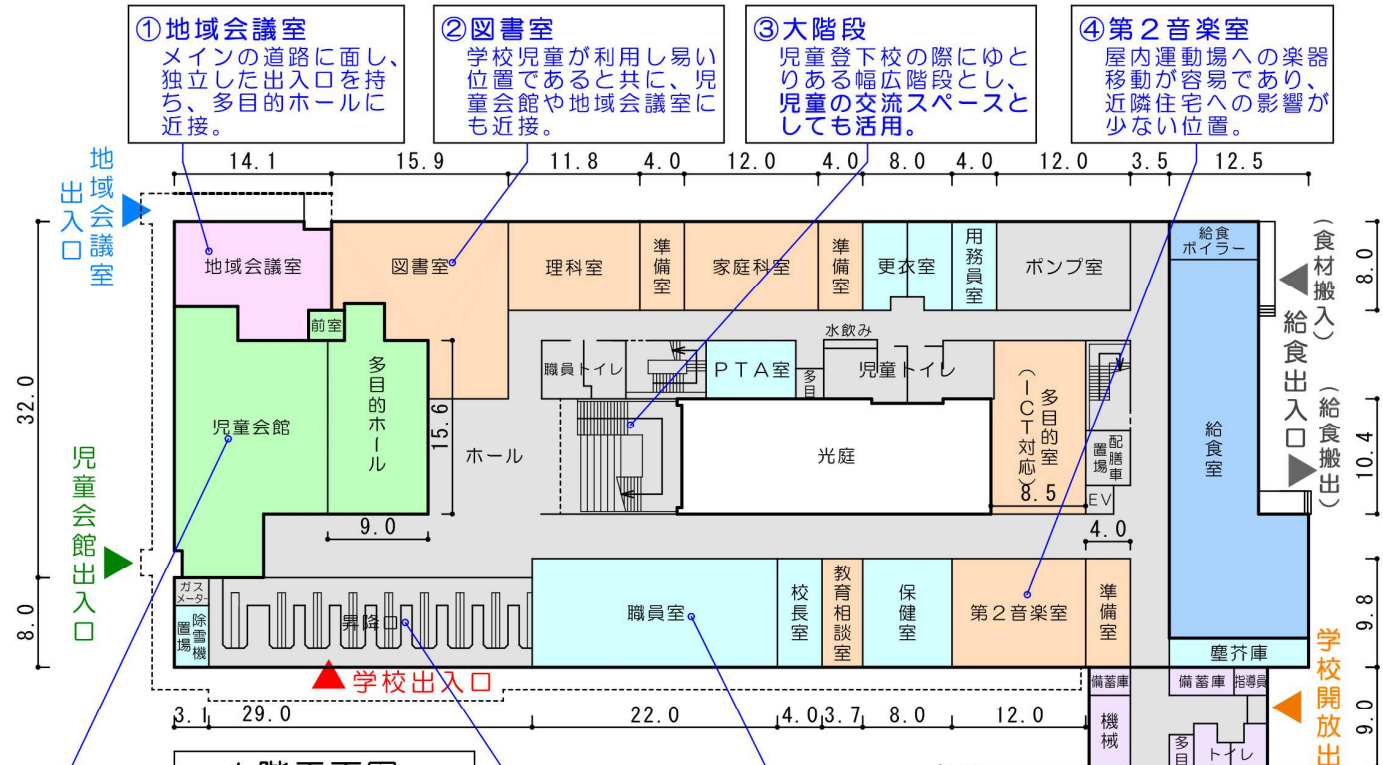
経済性

- 仮設校舎を設けずに、コンパクトな3階建てとし、経済性に配慮します。
- 上下のトイレゾーンをまとめ、設備工事のライフサイクルコストを縮減します。

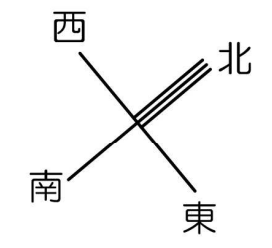
工期・施工計画

- 児童への影響が最小限となるよう、仮設校舎なしの計画とします。
- 工事期間中の安全対策に十分配慮します。

各階平面図



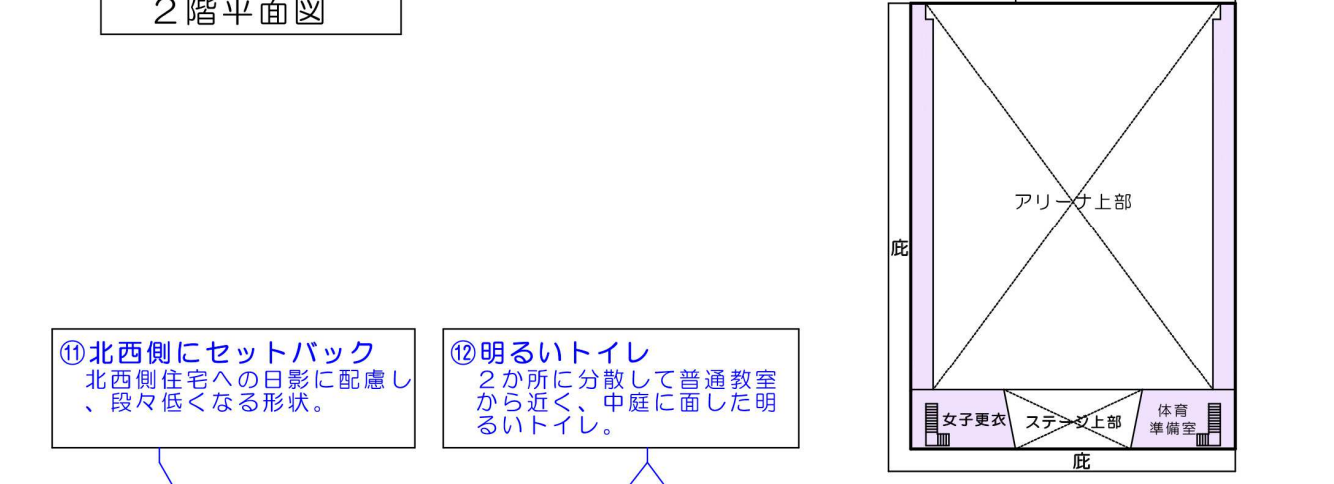
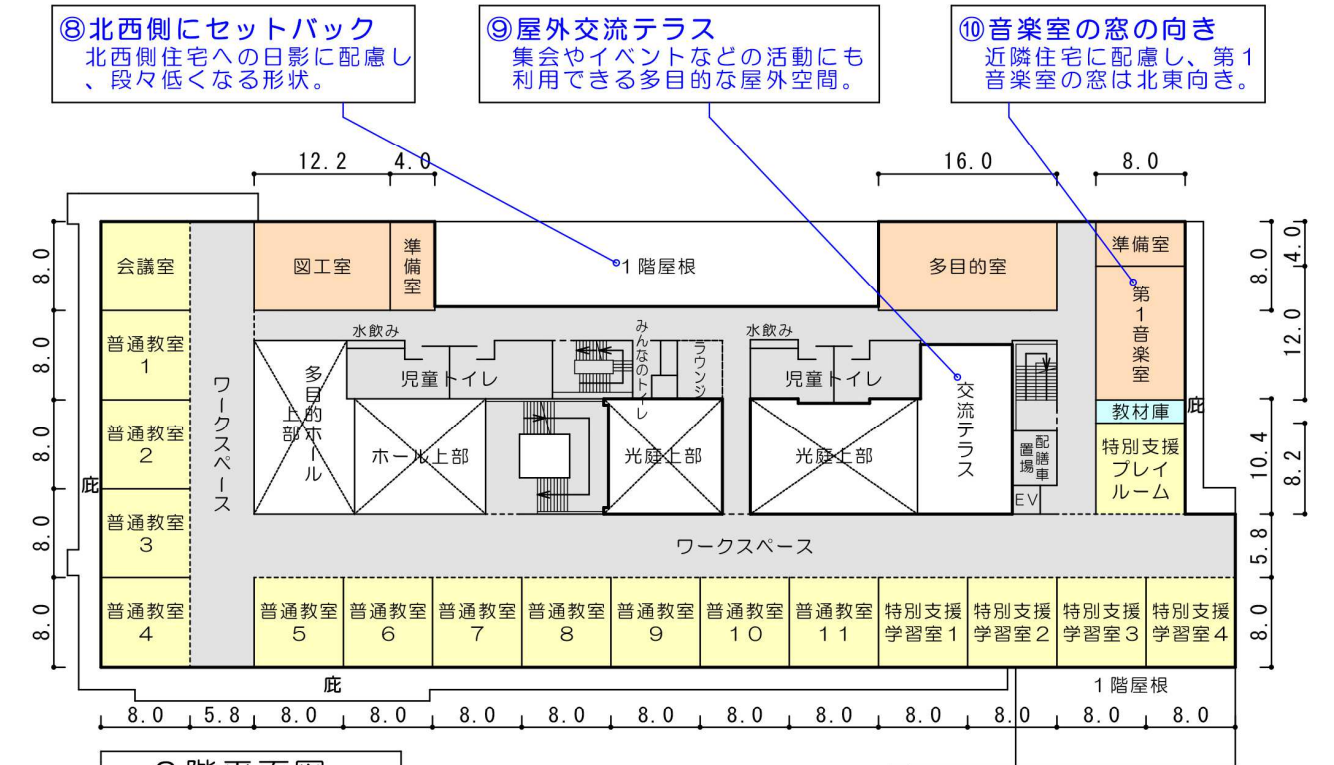
- ⑤ 児童会館・多目的ホール
本校児童の利用に配慮し、学校の昇降口近くに配置。
- ⑥ 昇降口（玄関）
メインの通学動線に近く、南向きで日当たりも良く、グラウンドへの安全な動線確保が可能。
- ⑦ 職員室
児童の登下校や、グラウンドの様子を見守れる位置。



凡例

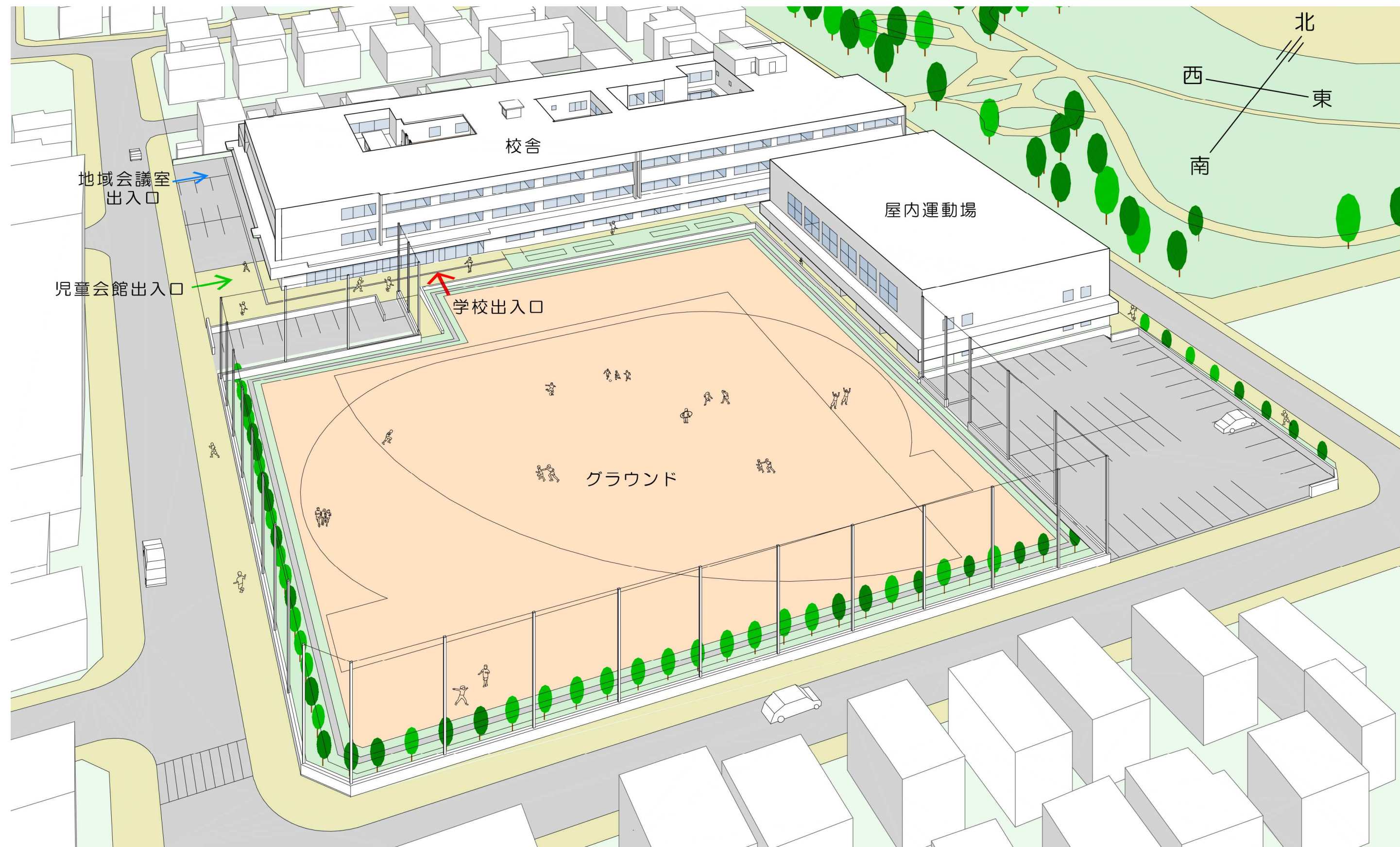
普通教室・特別支援学習室	地域会議室	(例) 8.0
特別教室・多目的室	児童動線	
管理諸室	児童会館動線	室の寸法 8.0Mを示す
共用スペース	地域会議室動線	
屋内運動場	学校開放動線	
給食室	給食動線	
児童会館		

- ### 共通事項
- 階構成の基本方針
児童会館、地域会議室、図書室、管理諸室は1階とする。
 - ワークスペース
普通教室及び特別支援学習室に隣接した余裕ある多目的学習空間とする。
 - 光庭
自然通風を利用して夏期の暑さ対策になると共に、採光を確保。
 - 普通教室・特別支援学習室
日中の日当たりの良い南東向きを、主要採光とする。
 - 多目的教室
多目的な利用に配慮して、各階に1室ずつ配置する。



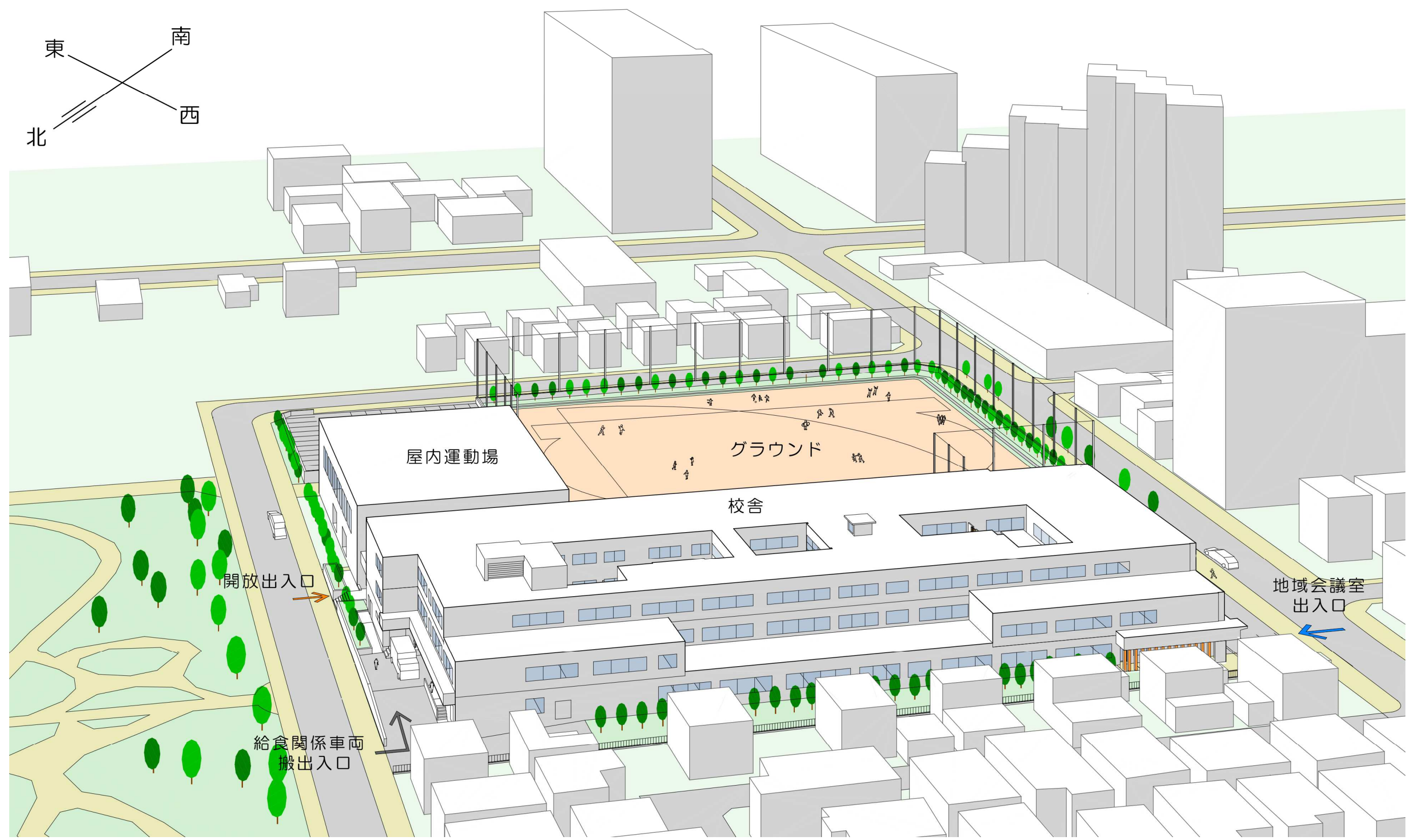
※ 平面プランは、今後の検討により変更の可能性があります。

■イメージパース（南側上空より）



※ 建物形状、外構、植樹は今後の検討により変更の可能性があります。

■イメージパース（北側上空より）



※ 建物形状、外構、植樹は今後の検討により変更の可能性があります。